

警報発表時の対応について

関市立関商工高等学校

- 1 関市で警報（暴風警報，大雨警報，洪水警報，大雪警報など）が発表された場合（自分の居住地域や通学する経路の地域で発表された場合も、同様）

警報発表中は、自宅（下宿）待機

警報解除 → 登校 ※ 通常通りの日課

■ 6：45～

警報発表中（自宅待機）

（岐阜地方気象台のホームページやTV・ラジオ等で「警報解除情報」を取得する。）

警報解除 → 登校 ※ 解除後2時間後に授業開始

■ 11：00～

警報解除 → 休校（自宅学習）

公共の交通機関が不通になっている場合は、運行され次第登校してください。ただし、道路、橋の損壊などで危険な場合、土砂崩れ、河川の氾濫、交通機関の停止、交通状況による危険な場合、積雪による危険な場合、自家の被害が著しい場合には登校には及びません。

- 2 登校中に、警報が発表された場合

知った時点で直ちに安全な方法で帰宅。ただし、登校した方が安全だと思われる場合は、登校し、学校に待機。

- 3 登校後、警報が発表された場合

原則、学校待機。ただし、保護者の迎えがある場合のみ、引き渡し帰宅。解除後帰宅する場合は、安全に留意して帰宅し、到着後本人が学校へ連絡。

※ 学校への電話による問い合わせは、緊急時を除いて遠慮してください。

緊急時における生徒の引渡しの経路について

新緑の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、本校周辺には多くの学校があり、緊急時のお子様の引き渡しの時には大変な渋滞が予想されます。本校のある桐ヶ丘全体のすべての道がふさがってしまい、二次災害や緊急時の対応ができなくなる恐れがあります。

そこで、関特別支援学校・中濃特別支援学校・関商工高等学校の3校で協議し、以下の対策を考えました。

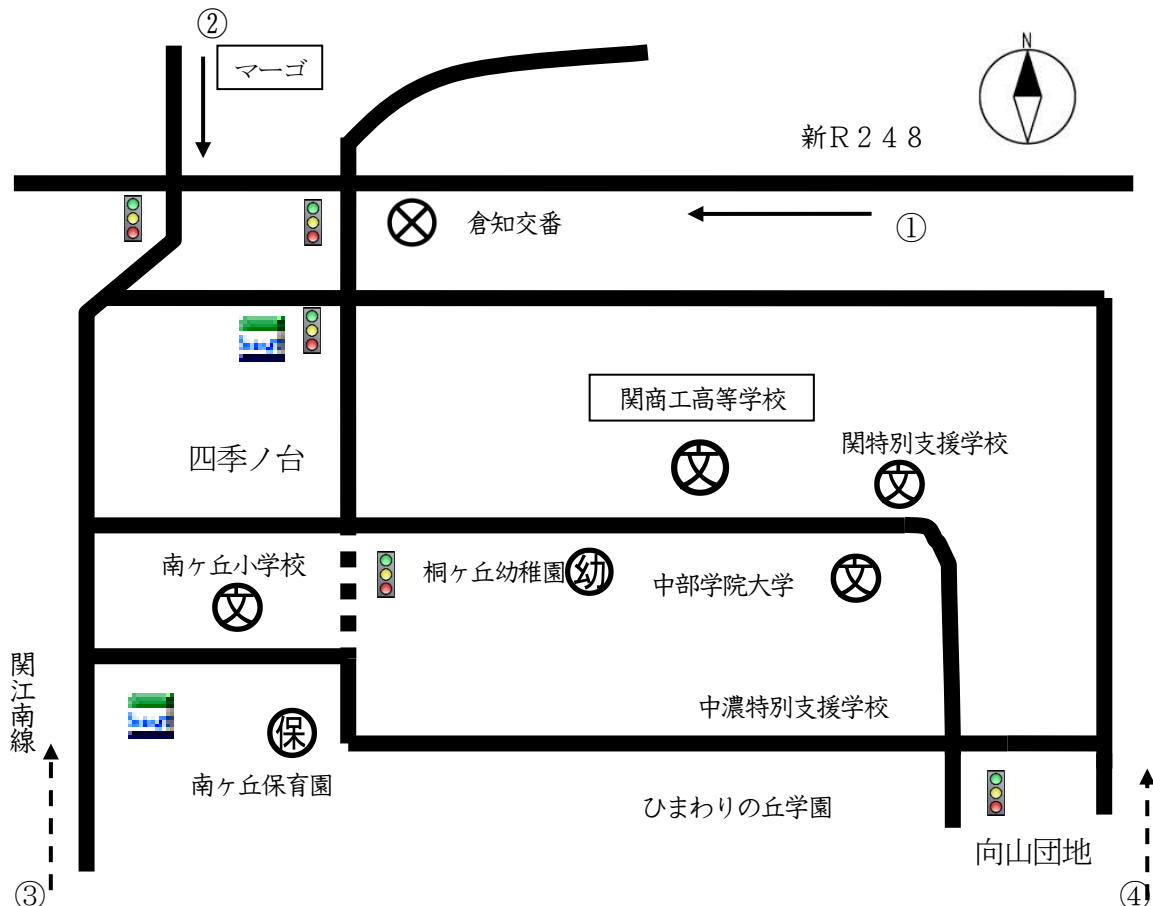
◇混乱を避けるために考えたこと

- 1 できる限り、左折で一方通行にする（やむを得ぬ場合、信号機のあるところで右折）。
- 2 交通量を制限する（学校間で連絡を取り、時間差を設ける）。
- 3 緊急車両用に道を確保する（中部学院大学から四季ノ台を抜けて関江南線へ出る道）。

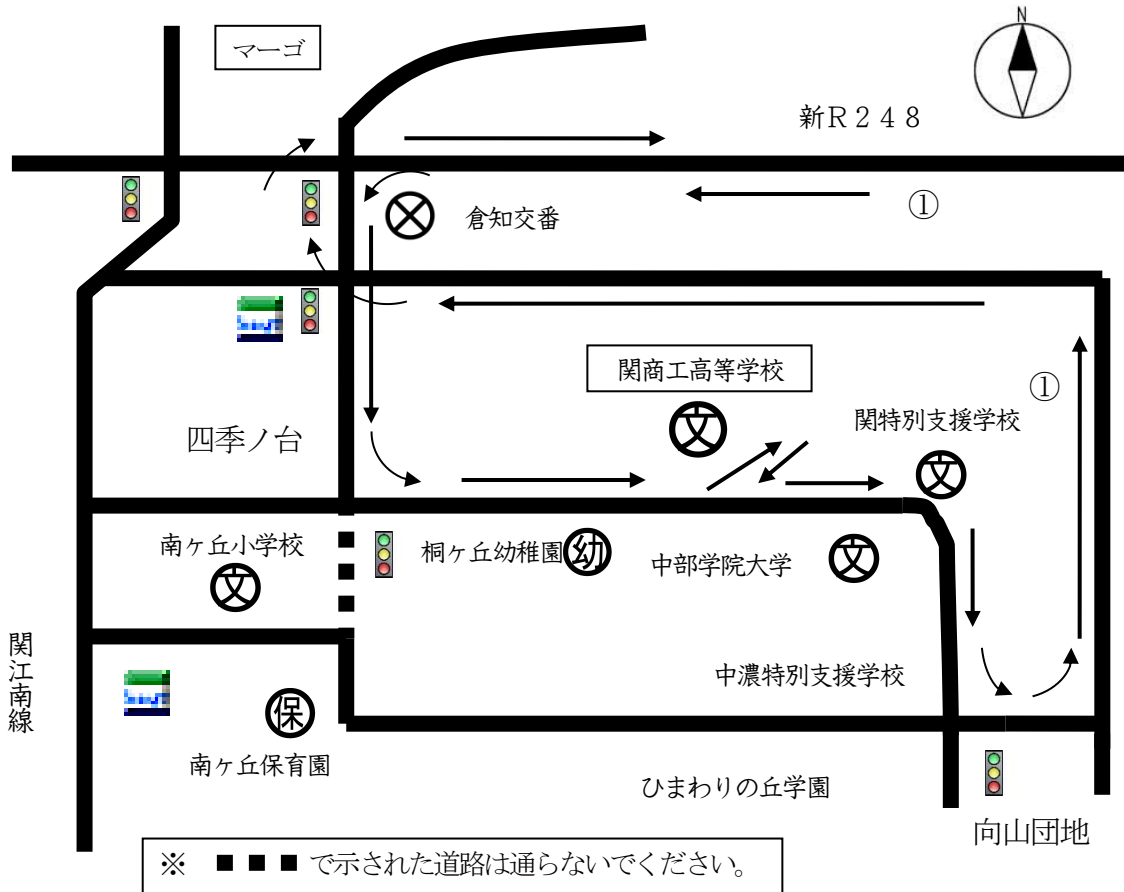
※ 実際の災害時に備えて問題を探り出すためにも、通常時も、以下のルートで送迎をお願いします。何か気づかれたことがありましたら、担任にお伝えください。

【ルートの確認方法】

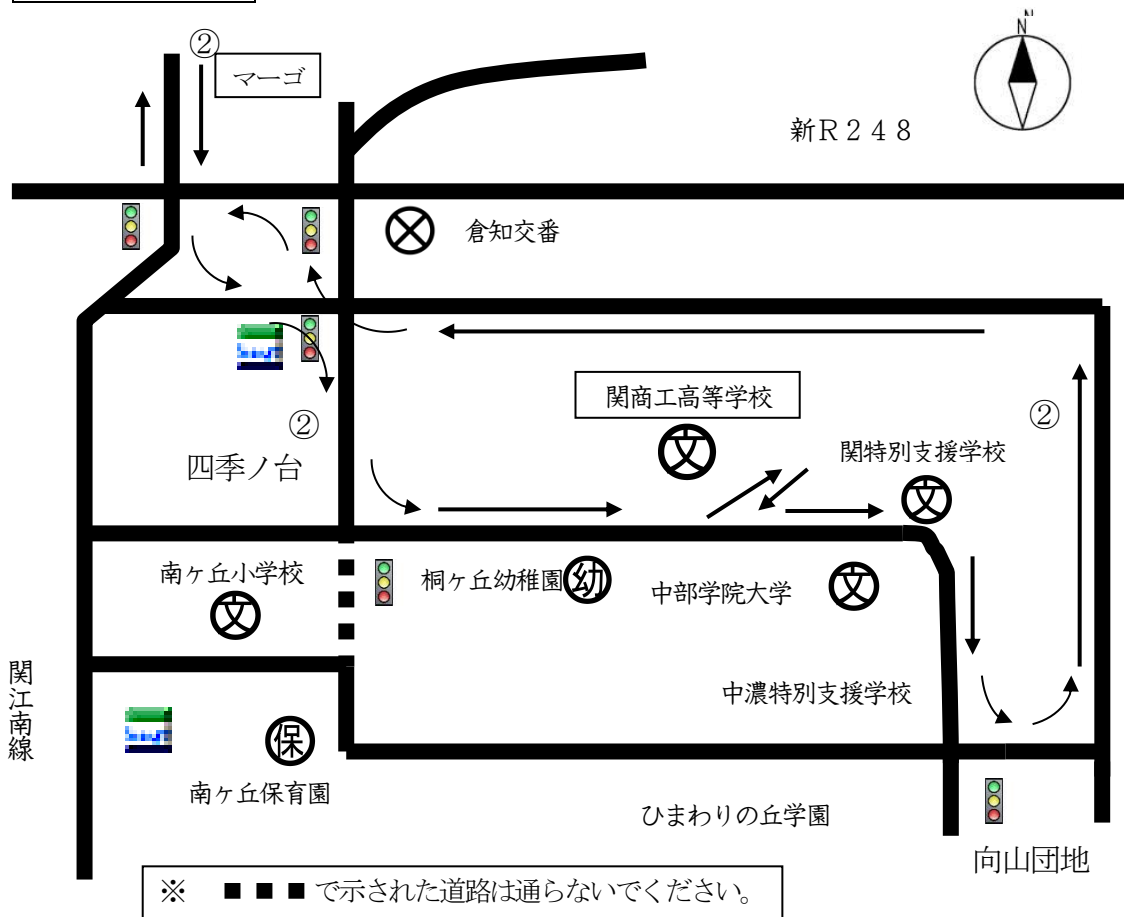
- (1) ルートは4種類あります。まず、下図の①～④のうち、どのルートで学校へ来るかご確認ください。
- (2) ご自分のルート番号の地図をご確認ください



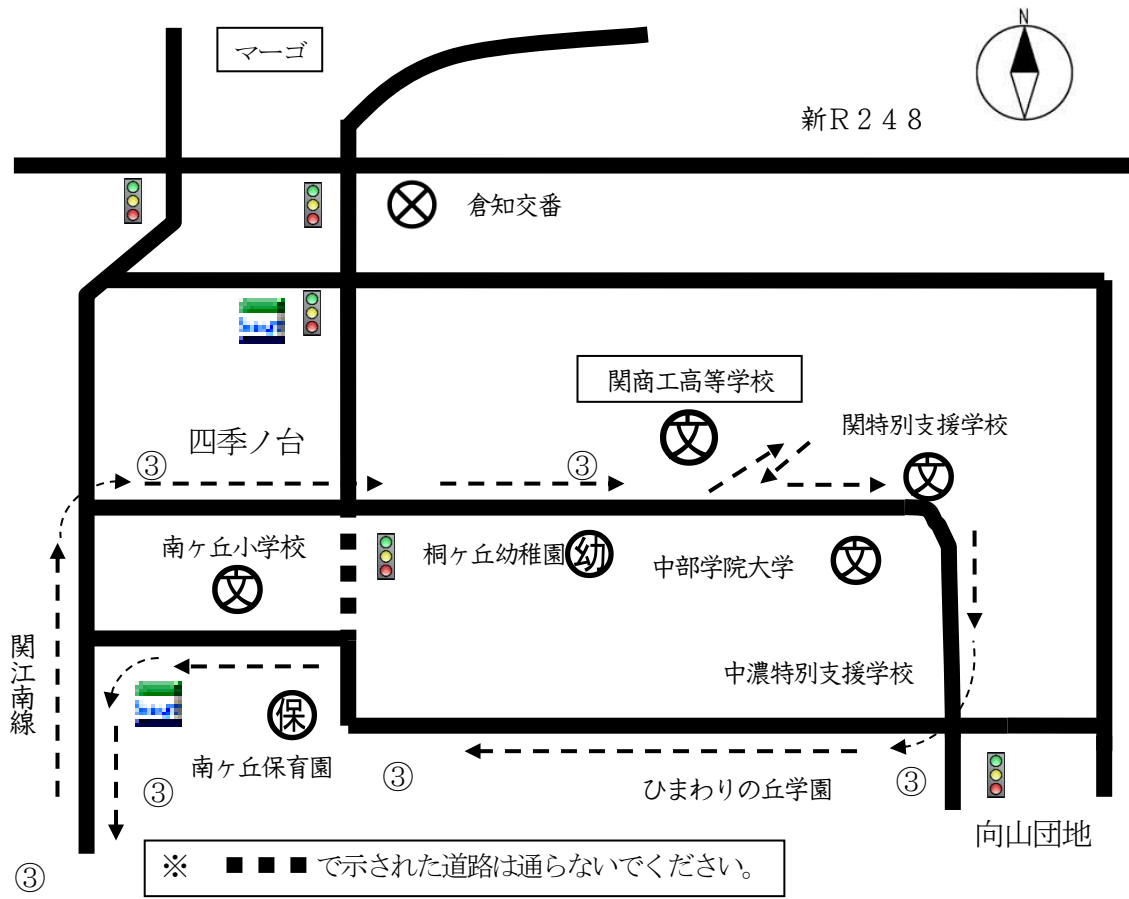
①のルート用



②のルート用



③のルート用



④のルート用

